

2026.3.28【展示】

一般財団法人 JR 東日本文化創造財団が運営する文化の実験的ミュージアム「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」(高輪ゲートウェイ駅直結)において、弊社は展示協力を行っております。

同館の開館記念特別展「ぐるぐる展ー進化しつづける人類の物語」中の「ぐるぐると文化をつなぐ」ゾーン内では、弊社が歩んできた歴史に関する史料や写真を紹介するパネルを設置しているほか、一年の仕事始めや着工式で執り行われる伝統儀式「手斧始式(ちょんなはじめしき)」で使用される大正時代の手斧の実物も展示されています。

本展示を通じて、弊社の受け継いだ技や知恵を循環させてきた歴史の一端をご覧いただける内容となっております。ご興味をお持ちの方は、ぜひお立ち寄りください。



「ミュージアム「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」について」

「The Museum of Narratives」の頭文字「MoN」には、「問」と「門」、ふたつの意味が込められています。「問」は、テーマやプログラムを通じて社会に投げかける問いであり、同時にみなさんが自分自身の内なる問いと向き合うきっかけでもあります。「門」は、高輪ゲートウェイという地名との親和性を持ちながら、伝統とテクノロジー、アートとサイエンス、都市と自然、パフォーマンスと展覧会など、多様な分野をつなぐ入り口でもあります。そしてそれは、訪れる人が未知の世界や新たな自分に出会う扉でもあるのです。MoN は、さまざまな「物語=ナラティブ」から、新たな自分と出会う「問=モン」を受け取り、自分だけの「門」を開く場所です。



「photo: Yasuyuki TAKAKI」

TAKANAWA GATEWAY CITY の文化のシンボルとしてデザインされたこの建築は、地

上6階、地下3階で街唯一の低層構造を採用しています。木材をふんだんに用いた、大地から空へと昇るようなスパイラル状の外装デザインは、大地と空、過去と未来とが、回転運動によって接続されます。館を彩る植栽のほとんどは日本の在来種で構成され、四季を彩る花々から、日本の季節の移ろいを感じられるのが特徴です。

【開館記念特別展「ぐるぐる展」について】

2026年3月28日(土)、TAKANAWA GATEWAY CITYに誕生する文化の実験的ミュージアム「MoN Takanawa」(運営：一般財団法人 JR 東日本文化創造財団)。100年先へ文化をつなぐ場として、来場者一人ひとりの体験から多様な物語(Narratives)が生まれることを目指す本施設の幕開けを飾るのが、開館記念特別展「ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語」です。

MoN Takanawaがこれから生み出していく活動を象徴するキーワード、それが「ぐるぐる」です。人と人、過去と未来、異なる分野が混ざり合いながら新しい文化が生まれていく。その動きは、ぐるぐると巡るスパイラルの形に重なります。このスパイラルは、MoN Takanawaの建築やロゴにも現れている、本施設の思想そのものです。開館記念特別展「ぐるぐる展」は、その考え方を体験として届ける最初の展覧会です。人類の進化を支えてきた普遍的な形「ぐるぐる」をテーマに、自然の循環、都市の更新、人の身体や思考の巡りなど、世界にあふれる多様な「ぐるぐる(めぐり・くりかえし・螺旋)」を手がかりに展開します。アート、社会、テクノロジー、伝統文化など多様な世界を音声ガイドとともに巡りながら、新しい世界の見方や生き方に出会う知的エンターテインメントです。本展は、MoN Takanawaの活動の出発点であり、これからのあり方を象徴するテーマ展です。



【開催概要】

- ・ 会期：2026年3月28日(土)~9月23日(水・祝)
- ・ 時間：10:00~19:00(金・土曜日は10:00~21:00)
- ・ 会場：MoN Takanawa: The Museum of Narratives Box1500
- ・ チケット：一般 2,500円/U25 1,500円/小中高生 800円
- ・ ホームページ：<https://montakanawa.jp/programs/spiral/>